

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード FA2	科名 服装科2年	単位 1 単位
科目コード 600100	科目名 ファッションビジネス概論	授業期間 前期 ()

担当教員(代表) : 金久保 雅人	共同担当者 :
-------------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など200字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

- 現代ファッション産業における必要とされる基礎的ビジネス概要を、アパレル社会側見た現状、又は問題点などを講義
- 今後、現代アパレル社会が求める人材、必要とされる基礎知識・基礎能力を高める

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

服飾産業の基礎① (4コマ)

- 就職後の実社会 (アパレル社会において『消費者に向けての服作り』に必要な実践的な基礎知識の学習)
- 服飾産業基本構造の講義 [繊維産業の流れ] [流通関係] [インターネット関連]
- アパレル企業の基礎知識 (企業内の流れ・企業内に於ける責任の認識)
- 現代アパレル周辺産業 (繊維/布帛・ニット) の製造構造の講義

服飾産業の基礎② (6コマ)

- 現代アパレルの流通産業の基本構造の講義
- 流通の基本構造の講義

服飾産業の基礎③ (3コマ)

- アパレル産業におけるブランドビジネスの概要と特性の講義
- ブランドプランニングの組み立て
- 市場マーケティングの必要性・実践練習 (店舗リサーチ)

服飾産業の基礎④ (2コマ)

アパレル会社の基本構造・経営の仕組み・企業としての責任/個人としての責任など社会に向けた講義

評価方法・対象・比重

- ①受講態度/市場マーケティングの練習と発表・プレゼン能力 (チーム単位・責任能力の確認)
 - ②各授業内において設問形式の提出課題を用意致します (授業評価とさせて頂きます)
- ★①②の授業進行を行いますので、基本、試験は行いません。

主要教材図書

服飾関連専門講座⑫ファッションビジネス (文化服装学院編)・筆記用具・ノート (提出の可能性あり)

★毎授業において資料をもとに授業を進行していきます。

その他資料 (プリント物はこちらで用意致します)

授業の特徴と担当教員紹介

アパレル企業にて商品企画、デザイン、生産管理、商品受注管理、接客販売などの業務経験をもとに、現代ファッション産業界で必要とされる基礎的ビジネス概要をアパレル社会側見た現状、又は問題点などを講義し、現代アパレル社会が求める人材、必要とされる基礎知識・基礎能力を高める授業を実施

記載者氏名 金久保 雅人

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード FA2	科名 服装科2年	単位 2単位
科目コード	科目名 グラフィックワーク基礎	授業期間 通期(26コマ)
担当教員(代表) : 古瀬 友理 中村 浩		共同担当者 : 青山晃太郎 高橋真麻

【授業概要、到達目標・レベル設定】

グラフィック系ソフトの基本操作技術を習得し、日々の業務の中のデジタル化を意識させ、実践に繋げていく。

【授業計画】PCを使ったグラフィックデータの作成 Adobe Photoshop illustrator 全26回

テーマ	方法	コマ数
Photoshop 基礎 各種メニュー(ツール)の理解 画像合成の基礎(デジタルプリント共有)	講義・演習	4
illustrator 基礎 デザイン制作～デジタルプリント課題	講義・演習	3
PS Ai 総合 編集デザイン ブランドブック作成	講義・演習	4
ファッションイラストレーション制作	講義・演習	2
illustrator ペンツール描画 基礎・応用	講義・演習	3
illustrator 製品図制作 I 基本の描画構成	講義・演習	2
illustrator 製品図制作 II ディテールの描画 パターン等	講義・演習	2
デザインポートフォリオ制作	講義・演習	6

【評価方法】

S～C・F評価 出席・提出物70% 授業姿勢30%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

授業の特徴と担当教員紹介

古瀬 友理 / 東京デザイナー学院卒 キャラクター雑貨の企画・営業として勤務後、作家、講師業を中心に活動

中村 浩 / 武蔵野美術大学卒 百貨店宣伝部を経て、グラフィックデザイン、WEBデザインを中心に活動

記載者氏名 中村 浩

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード FA1	科名 服装科1年	単位 1単位
科目コード 904010	科目名 就職対策講座 I	授業期間 通年

担当教員(代表) : 羽田 さゆ里	共同担当者 : 1-羽田 2-此村 3-滝谷・徐 4-池田 5-高橋 6-森 7-繩田 8-塚崎
-------------------	---

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
・社会人と学生の違いを認識し、就職に関して早期に関心を持ち就職活動ができるようにする
・就職活動に必要な実践教育を通して「就職力」の強化につなげる

【授業計画】	
テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先	
1. キャンパスプラン・就職支援室について・動向記録入力	就職支援二課
2. 職業人意識・キャリア開発について	マイナビ・就職支援二課
3. ファッション業界職種について	森 薫子・井浦 つくし
4. 卒業生講話 (技術・生産関連)	卒業生パタンナー 森本・水谷
5. 自己PR・コミュニケーション力アップ	井畠 博康
6. 自己分析・適性検査について	文化放送キャリアパートナーズ
7. ポートフォリオについて	仲田 朝彦
8. 就職ガイダンス	就職支援二課
9. プрезентーションについて	仲田 朝彦
10. 就職活動の進め方・履歴書の書き方①	森 薫子・井浦 つくし
11. エントリーシートの履歴書の書き方②	森 薫子・井浦 つくし
12. 面談(ES・履歴書チェック)	就職支援二課
13. 企業研究 志望動機作成に繋げる	森 薫子・井浦 つくし
14. プрезентーション・講評	仲田 朝彦

評価方法・対象・比重
出欠100%

主要教材図書 BUNKA FASHION COLLEGE PLACEMENT GUIDE
参考図書 なし
その他資料 就職対策講座テキスト、プリント、ビデオ、標本他

授業の特徴と担当教員紹介
就職支援室担当者とキャリアアドバイザーにより1年の早期より就職活動に対する意識とファッション業界の職種について知識を高める授業を行う。
身近な卒業生の就職活動と就職後の現状について講話をしてもらう。
ファッション業界で実際に仕事をしている外部講師に就職活動で必要なポートフォリオの作成方法について講義を受け、実習をする。

記載者氏名 羽田 さゆ里

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード FA1	科名 服装科1年	単位 1単位
科目コード 980010	科目名 特別講義 I	授業期間 通年

担当教員(代表) : 羽田 さゆ里	共同担当者 : 1-羽田 2-此村 3-瀧谷・徐 4-池田 5-高橋 6-森 7-繩田 8-塚崎
-------------------	---

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ・ファッション業界の各分野の幅広い知識と技術を習得し、各自の進路を考える動機付けを目標とする
- ・レギュラー授業において包括できない部分の専門関連分野の知識を習得する

【授業計画】		
講義テーマ	講師	経歴
1. ワコール下着セミナー	上地 朋子	(株)ワコール。ワコールが保有する成長期のからだの変化やエイジング研究のデータをもとに下着の基礎知識や選び方など情報発信を担う。
2. 心理学	小澤 佳世	文化学園 学生生活支援室のカウンセラーとして、学生相談や障害学生支援の職務に従事。公認心理師。臨床心理士。
3. 体型について	高見澤 ふみ	文化女子大学卒、文化・服装形態機能研究所副所長を兼務し、衣服制作に関わる計測などを専門とし、外部企業や他大学との共同研究やボディ・商品開発などを行う。その経験を活かし講義する。
4. リサーチについて	佐草 勇樹	マーケティング会社でレディースマーケットのリサーチとブランドコンサルティングを経験。ファッションビジネス検定1級取得。
5. トータルコーディネート	夏目 幸恵	美容師の資格を活かし実践的な授業を行う。
6. デザイナーの仕事	加藤 翔平	アパレルブランドのディレクター兼デザイナーとして活躍している経験を活かし講義する。
7 トレンド解説	木村 和花	株式会社インダスパブリケーションズ。最新のトレンド情報についてコレクション解説、ビジネス視点、マーケット同行を含めて説明をする。
8. 裏地の知識	入江 桂子	旭化成(株)。ベンベルグの裏地の知識について、講義、解説する。
9 アイドル衣装について	平松 正美	スタイリストとして活躍し、今まで携わったアーティスト衣裳の紹介、衣装製作の依頼から納品、製作費、ビジネスマナーも含めて解説する。
10. 接着芯について	小川 拓也	日東紡アドバンテックス(株)。接着芯の役割、素材、選び方と接着方法、接着芯のトラブル、対策法について解説する。
11. 劇団四季の現場から	渡邊 里花	四季(株)。衣装の仕事、作品への理解など経験を活かし学生へ伝える。
12. ユニフォームについて	佐古 かがり	エムシーアパレル(株)。ユニフォームの定義、役割、種類、デザイン、パターンの解説をする。
13. メンズファッション	鈴木 憲道	(株)壱番館においてテーラーの仕事に従事していた経験を活かし講義する。

【評価方法】	出欠100%
--------	--------

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	プリント、ビデオ、標本他

授業の特徴と担当教員紹介
レギュラー授業では習得できないアパレル業界の現状について、各専門分野の現場で働いている方々の経験を活かした実技や講義をしてもらう

記載者氏名 羽田 さゆ里

2025年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード FA2	科名 服装科2年	単位 1単位
科目コード 980020	科目名 特別講義 II	授業期間 通年
担当教員(代表) : 吉村 香		共同担当者 : 1-吉村 2-枝村 3-鞠子 4-沖村 5-市橋 6-佐藤

【授業概要、到達目標・レベル設定】

アパレル関連の幅広い知識・技術を身につける

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

講義テーマ	講師	経歴
①付属について	岩田 康平	YKK スナップファスナー(株)商品企画室デザイナーとしての専門分野を活かし、ファスナー・タックボタンの歴史やファスニング製品の種類と用途などについて講義する。
②古美術について	村松 哲文	駒沢大学仏教学務教授として奈良や京都の仏像表現を講義する。
③現代アートについて	布施 伊織	アパレル企業における商品企画などの経験をもとに、近代の西洋美術作品を中心解説し、服飾デザイナーのクリエイションの方法論を探り、デザイン発想を引き出すことを目的とした授業を実施。
④デジタルプリント	飯塚 有葉	文化服装学院教員としてデジタルプリント・テキスタイルデザインを研究。その専門分野を活かし、デジタルプリント技法について指導する。
⑤素材加工について	太田 繁	文化服装学院教員として染色、テキスタイルデザインを指導。その専門分野を活かし、素材加工について講義する。
⑥トレンド解説 (SS・AW)	村上 要	WWD ジャパン編集部デスクとして最新のトレンド情報、マーケット動向について解説する。
⑦機能服について	高見澤 ふみ	文化女子大学(現文化学園大学)卒、文化・形態機能研究所副所長兼務。衣服制作に関する計測などを専門とし、外部企業や他大学とのきょうどう研究やボディ・商品開発などを行う。その専門知識を活かし、機能服について講義する。
⑧クリエイターを目指すために	日爪 ノブキ	文化服装学院首席卒業後、イタリアでアンダーウェアデザイナーとして活躍。帰国後は帽子・ヘッドピース作家として活動し、「NOBUKI HIZUME」を展開。2009年渡仏、グランメゾン向け帽子を制作、2019年フランス国家最優秀職人賞認定。国内外の経験を活かし、講義する。
⑨生産管理概論 1~3	学内講師	
⑩歌舞伎オリエンテーション	前川 文子	歌舞伎研究家として歌舞伎の一般知識について講義する。

【評価方法】

講義の出席により履修認定 (P評価)

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	プリント

授業の特徴と担当教員紹介

ファッショントレンド業界で活躍中の外部講師・学内講師による専門分野の講義を受講する

記載者氏名 吉村 香